



地上90mにあるスカイデッキ。夜の景色は日本夜景遺産に認定されている

中部電力 MIRAI TOWER

1954年、戦後復興の中、日本初の集約電鉄塔として誕生。開業以来初となる全体改修工事を経て、2020年に建設当時の外観のまま塔内を一新。ホテルやカフェなどがオープンした。2022年には国の重要文化財に指定され、開業から70年を迎えた現在も街のシンボルとして親しまれている。土日祝には、展望台まで屋外階段で上ることできる(要展望料)。

名古屋市中区錦3-6-15先
☎052-971-8546 ☎10:00~21:00、☎~21:40
毎年2日程メンテナンス休館
☎展望料高校生以上¥1,300ほか
☎地下鉄栄駅、名鉄栄駅③出口より徒歩3分



世界初工法による免震装置で、震度6強程度の地震にも耐える

夜は最新のLED照明でライトアップされる。水力発電を利用したCO2フリー電気だ

歴史あるシンボルタワーが最新技術で魅力アップ!

栄・大須エリア

公園と店舗が一体になった都会のオアシス

Hisaya-odori Park

Hisaya-odori Parkとは久屋大通公園(北エリア・テレビ塔エリア)の愛称であり、南北約1kmにわたるPark-PFI事業により整備。4つのゾーンに分けられ、三井不動産が開業する商業施設(飲食店や物販店など約40店)と、広々とした芝生スペース、水辺のスペースがある。毎月10日に「Hisaya market」を開催するほか、多彩なイベントを実施。

名古屋市中区丸の内3-錦3ほか③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

シンパヒロバでは、ハンモック(有料・不定期開催)でリラックス!

公園本来の機能と、おしゃれな都市リゾートの機能を併せ持った新しい形の都市公園



水と緑とガラスが織り成す栄の映えスポット



薄く水がはられた水盤の外周は、約200mのガラスの通路

水の宇宙船はSNS映えすると話題。夜のライトアップは幻想的で、季節ごとに化する

オアシス21

地上14mの空中散歩ができるガラスの宇宙船・水の宇宙船がシンボルの立体公園。ほかにも、芝生が広がる地上公園・緑の大地、多彩なイベントが開催される・銀河の広場に加え、約30店のバラエティに富んだショップがある。週末には、多彩なイベントが開催され、多くの人でにぎわう。

名古屋市中区東栄1-11-1 ☎052-962-1011
☎水の宇宙船は10:00~21:00ほか、施設・店舗により異なる
店舗は1/1、その他2回地下鉄栄駅、名鉄栄駅直結

マークの見方 ●住居所 ☎電話番号 ☎営業時間 ☎定休日 ☎料金 ☎アクセス

織田家の菩提寺として建立した歴史ある寺院

万松寺

1540年、織田信長の父・信秀によって、名古屋市中区錦から丸の内2・3丁目にあたる地に建立。1610年、名古屋城築城にあたり現在の地に移転した。正式には「亀嶽林 萬松寺」。本堂には十一面観世音菩薩が祀られている。からくり人形は八代目玉屋庄兵衛が制作したもので、信長が父の葬儀で起こした「抹茶事件」と、「幸若舞」が演じられる。

名古屋市中区大須3-29-12 ☎052-262-0735
☎境内自由、受付は10:00~18:00 ☎地下鉄上前津駅②出口より徒歩3分

毎月28日は不動明王の縁日。つきたでの身代わり餅を18時から無料配布。礼拝では常時販売



北野天満宮の流れをくむ名古屋随一の観音さま



毎月18日・28日の縁日には、境内で骨董市を開催。器や着物、雑貨など、多彩な品が並ぶ

大須観音

正式な名称は「北野山 真福寺 寶生院」。1324年、後醍醐天皇が尾張国大須郷(現・岐阜県羽島市)に北野天満宮を創建。1333年、別当寺として能信が創建した真福寺が始まりとされる。境内には大須文庫があり、国宝の古事記写本をはじめ15,000巻の図書を所蔵。京都の醍醐寺、和歌山の根来寺の経蔵と共に三経蔵と称されている。

名古屋市中区大須2-21-47
☎052-231-6525
☎6:00~19:00、寺務所は9:00~17:00
☎なし
☎地下鉄大須観音駅②出口より徒歩2分

本堂は明治時代の大須の大火と戦災で焼失し、1970年に再建された

旬のグルメやショップなどが充実する流行の発信地。新旧のカルチャーが入り混じる大須にも足を延ばして、エネルギーな街の魅力を感じよう



大きなまねき猫が目印の「ふれあい広場」は、待ち合わせスポットに最適だ。大須観音通、万松寺通、赤門通、仁王門通など、いくつもの通りから成る



大須商店街

大須観音駅と上前津駅をつなぐ大須2~3丁目付近に広がる商店街で、約1,200の店・施設がある。こだわりの古着店、流行りのスイーツや唐揚げといったテイクアウトグルメ、ブラジルやベトナムなどの異国レストラン、マニアックな電気店と多種多様。神社や寺、ライブハウスや芝居小屋もあり、年齢、国籍問わず、活気にあふれている。

名古屋市中区大須2-3 ☎052-261-2287(大須商店街連盟)
☎店舗により異なる ☎地下鉄上前津駅②出口より徒歩2分、または大須観音駅②出口より徒歩3分

8月の大須夏まつり、10月の大須大須町人(P29)など、一年を通じて楽しいイベントを実施



名古屋港水族館



イルカの
パフォーマンスも
大人気!



名古屋港水族館

名古屋港水族館

見どころたっぷり!
日本最大級の水族館

名古屋港水族館

約500種50,000点の海の生きものを飼育・展示する日本最大級の水族館。北館ではバンドウイルカやペレガタたちが泳ぎ、南館では日本から南極まで5つの水域に棲息する生きものを自然環境と共に紹介。クラゲや深海生物、鮮やかなサンゴの水槽、オーストラリアの水辺など、多様な姿を見られる。ペンギンのフーディングタイムなどイベントもめじろ押し。

名古屋港水族館 港町1-3 052-654-7080 9:30~17:30(入館~16:30)ほか、時期により異なる(※の場合翌日、GW・7~9月・春・冬休み期間などは開館) 大人 ¥2,030 ほか 地下鉄名古屋駅 3 出口より徒歩5分

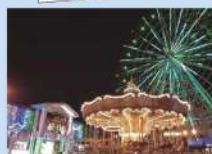
メインプールは
左右60m、奥行き30m。
最大水深12mと日本最大。
約3,000人を収容する

A 国内で3か所しか飼育していないシャチのトレーニングを公開 B プールの大きさを生かして、助走をつけた迫力あるイルカのジャンプが見られる C 約35,000匹の群れによるマイワシのトルネード D エンペラーペンギンなど、南極周辺で暮らす4種類のペンギンを展示

名古屋港シーレインランド

SNSで話題!

水族館の北にある遊園地。東海地区最大級、高さ85mの大観覧車はいまのシンボルだ。特に夜のライトアップは美しく、メリーゴーランドと共に人気のフォトスポット。入園無料、乗り物有料。



名古屋港 エリア

(金城ふ頭、ガーデンふ頭)

名古屋の水運を担う海の玄関口であり、日本最大級の水族館など人気スポットが集結する一大レジャーエリア。クルーズ船を利用して快適に巡ることもできる

まだある! 名古屋港おすすめスポット

南極観測船ふじ

1965年から18年間活躍した2代目南極観測船。ガーデンふ頭に展示され、当時の姿が残る船内を見学できる。4面大型スクリーンによる「極感ドラマチックシアター」では、航行の様子を疑似体験。



メイカースピア

吹きガラスやビザリなどの「ものづくり」体験を中心に、レストランやショップ、お化け屋敷といった、約40の店舗・施設が並ぶ屋外エンタテインメント空間。毎時00分には噴水ショーも実施する。



名古屋市国際展示場

(ポートメッセなごや)

中部地区最大規模の国際見本市会場として1973年に開業、改築した新たな第1展示館は、国内最大級20,000㎡の無柱空間を備えており、可動壁や可動階段席により多様なイベントに対応している。



リニア・鉄道館

東海道新幹線を中心に、在来線から超電導リニアまで39両の実物車両を展示。N700系新幹線の実物大の運転台と大型スクリーンで構成された新幹線シミュレータ「N700」(有料)や、「鉄道の24時間」を約20分間で演出する鉄道ジオラマ、時速500kmの世界を模擬体験できる超電導リニア展示室など、さまざまな角度から鉄道について学べる。

名古屋港金城ふ頭3-2-2 052-389-6100 10:00~17:30(入館~17:00) 団体(※の場合翌日、GW期間などは開館)、12/28~1/1 大人 ¥1,200 ほか 図案おなじみ線金城ふ頭駅より徒歩2分

39両の実物車両の
展示は圧倒的!

東海道新幹線の
沿線風景を再現した
鉄道ジオラマも人気



写真提供: R東海

世界最高速度を記録した車両などを
間近に見ることができる

同館限定の駅弁などを
販売。購入したものは、
屋外展示の車両内で食
べることもできる

クリスマスやカウント
ダウン&ニューイヤー
イベントなど、季節の
行事も開催予定!

日本でココだけ!



レゴ®ブロックがいっぱいの一大リゾート

レゴランド®・ジャパン・リゾート

日本で唯一、レゴ®ブロックの世界観を楽しむことができる一大ファミリーリゾート。約1,700万個のレゴ®ブロックと、約10,000のレゴ®モデルがひしめくテーマパーク「レゴランド®・ジャパン」は、小さな子どもや家族で体験できるアトラクションも充実。「レゴランド®・ジャパン・ホテル」や体験型水族館「シーライフ名古屋」も併設する。

名古屋港金城ふ頭2-2-1 0570-05-8605 開園・閉園時間は日により異なる(※不定休) 1DAYパスポート大人 ¥4,700~ほか、時期により異なる(※おなじみ線金城ふ頭駅より徒歩10分)

A 国内では、ショーや季節ごとのイベントも開催 B レゴ®ブロックの世界の中で宿泊。全客室に子ども部屋付き C 「シーライフ名古屋」では約150種類の海の生物を見ることができる。お得なコンボ券あり



©2025 The LEGO Group.

観光名所

ささしまライブと名古屋港を結ぶ水上バスも!

クルーズ名古屋

都心とみなとを結ぶ水上交通は、移動に便利。うえに、非日常的な風景に出会える。名古屋駅近くの「ささしまライブ」から、レゴランド®・ジャパン・リゾートのある「金城ふ頭」まで、中川運河を優雅に航行。水面から臨む名古屋のビル群や、パナマ運河と同じ仕組みの「中川口通船門」など、見どころ満載だ。

名古屋市中川区運河町周辺 (ささしまライブ乗船場) 052-659-6777 (東山ガーデン、9:30~17:30) 運航時間はHPで確認(※月~金(※を除く)) 大人 ¥300~¥1,500 ほか(乗船区間により異なる) 図案おなじみ線ささしまライブ駅より徒歩約3分 (ささしまライブ乗船場)

かつては水運の
軸として使われ、
東洋一の大通河と
呼ばれた門で仕
切り水を出し入れ
することで、港と
の水位差をなくす



有松・桶狭間・鳴海・大高エリア

有松・鳴海絞の産地や、東海道五十三次の宿場、桶狭間の戦いの舞台など、歴史的に魅力ある史跡や名所が盛りだくさん



文化庁の日本遺産に認定
レトロな街をぶらり散歩

①市指定有形文化財の岡家住宅は、土・日曜に公開②約800mの街道沿いにカフェなどが並ぶ

有松の町並み

1608年、藩の奨励により開村。村に最初に移住した竹田庄九郎が考案したと伝わる有松・鳴海絞と共に発展してきた。今も往時の面影を残した町家が並び、1984年に名古屋市市の町並み保存地区第1号として指定。2016年に国の重要伝統的建造物群保存地区として選定。

③名古屋市緑区有松園名鉄有松駅より徒歩5分

令和元年、有松地区の文化・伝統を語るストーリーが、国から「日本遺産」に認定



江戸時代からこれまでに、100種類以上の絞りの技法が有松で誕生している

④職人による実演や、映像で絞りを紹介

江戸時代から続く絞り文化に触れる

有松・鳴海絞会館

尾張藩の特産品として保護された有松・鳴海絞の歴史や技法について学び、体験できる施設。2階では資料や実物の展示や工芸士による絞り実演、1階では絞り製品の販売を行う。手ぬぐいなどから好みの商品を選んで、絞り体験ができる体験実習も実施(要予約)。

⑤名古屋市緑区有松3008⑥052-621-0111⑦9:30~17:00(実演は~16:30)⑧年末年始、臨時休あり⑨2階入場料大人¥300、小中高生¥100⑩名鉄有松駅より徒歩5分



熱田神宮の東に広がる
新しいグルメスポット

3棟の建物に約15店が軒をつらねるほか、ワゴンショップやキッチンカーも登場する

あつたnagAya

2024年9月、名鉄神宮前駅の西口前に誕生した観光商業施設。愛知県産の木材を使った平屋建ての建物に、手羽先や味噌煮込みうどんなどのなごやめし、地元で人気の和洋スイーツといったグルメ店を中心に、東海エリアの特産品を扱うみやげ物店も並ぶ。

⑪名古屋市熱田区神宮3-608ほか⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

①街道沿いの長屋をイメージした建物が特徴的

熱田・白鳥エリア

熱田神宮の門前町として発展したエリアであり、武将や偉人にゆかりのあるスポットや豊かな自然も多く残る

七里の渡し(宮の渡し)

熱田と桑名を結んだ
東海道唯一の海路

東海道唯一の宿場町だった宮宿、桑名宿(現・三重県桑名市)を海上航路で結んでいた「七里の渡し」。現在は船で渡ることはなくなったが、宮宿側に常夜灯や鐘楼などを復元。「宮の渡し公園」として、かつての熱田湊の面影を作り出す。

①名古屋市熱田区内田町・神戸町②なし③公園内自由④なし⑤入館無料⑥地下鉄熱田神宮⑦馬場町駅⑧出口より徒歩8分

⑨「宮の渡し公園」として整備されている

宮宿と桑名宿を結ぶ海路の距離が七里(約27.5km)であったことから、名付けられた



ココにも行きたい! / 観光名所

ほかにはない魅力を持った名所が多い名古屋。事前に学んでおけば、観光がもっと楽しくなる!

東山動植物園

約60万㎡の広大な敷地に動物園、植物園、遊園地があり、緑豊かな環境の中で動物と植物に親しめる。動物の飼育種類数は約450と日本一で、コアラやゴリラといった人気動物のほか、大きなゾウから小さなメダカまで多様。植物園は自然の地形を生かし約7,000種の植物を展示。市内屈指の桜の名所でもある。カフェやショップなど施設も充実。

①名古屋市千種区東山元町3-70②052-782-2111③9:00~16:50(入園~16:30)④園内(泉の場合翌日)、年末年始大人¥500、中学生以下無料⑤地下鉄東山公園駅⑥出口より徒歩3分

⑦絶滅危惧種のスマトラトラ2頭が2025年6月に来園。動物の観察に加え、生態の紹介など、学習展示も豊富⑧コモドオオトカゲは嗅覚が発達しており、4km先の死骸を察知することができる⑨SNSで人気に火がついたニシゴリラのシャバーニ。北国「アフリカの森エリア」にいる

イケメンのニシゴリラにも会える!



全国でもトップクラスの動物&植物展示数を誇る!

2024年8月、世界最大のトカゲ、コモドオオトカゲを公開。国内唯一の飼育展示となる



ココにも注目!

「温室前館」は現存する日本最古の公共温室で、国の重要文化財指定。8年間の工事を経て、2021年4月に再公開

写真提供:名古屋市東山動植物園

観光名所

高台から名古屋市の名所を望める絶景スポット

東山スカイタワー 特典

2025年3月、5階にギフトショップ「SKY 200」がオープン。動物がモチーフのアイテムが並ぶ

名古屋市制100周年を記念して、1989年に東山動植物園に隣接して作られた。標高80mの丘に高さ134mの塔が立つため眺望抜群。展望室からは名古屋市内はもちろん、晴れた日には御嶽山、鈴鹿山脈、アルプス連峰を一望することができる。夜景も評判で「日本夜景遺産」などに認定されている。

①名古屋市千種区田代町瓶敷1-8②052-781-5586③9:00~21:30(入館~21:00)④園内(泉の場合翌日)、年末年始大人¥300、中学生以下無料、東山動植物園との共通券あり⑤地下鉄星ヶ丘駅⑥出口より徒歩15分

⑦無線機機室などがあり、行政防災無線中継基地という顔も持つ

マークの見方⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

上品な雰囲気漂う星ヶ丘のランドマーク

星ヶ丘テラス

地下鉄星ヶ丘駅から南へ延びる、緩やかな坂の両わきに立つオープンモール商業施設。EAST、WEST、THE KITCHENの3棟から成り、ファッションや雑貨、飲食店など約50店が出店。花壇には季節ごとの花々が美しく手入れされ、気持ちよく散策しながらショッピングができる。

①名古屋市千種区星ヶ丘元町16-50②052-781-1266③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

緑にあふれ、公園のような雰囲気が味わえる

季節感ある装飾にも注目。フローティングバブルスなど、季節ごとに変わる屋外装飾が人気だ





ギネス記録を持つ内径35mのプラネタリウムが人気。テーマはほぼ月ごとに替わる

①球体を強調した外観デザインが目を引く

名古屋市科学館

エンタメ感満載の展示で
科学を楽しく学べる

「みて・ふれて・たしかめて」をコンセプトに、楽しみながら科学に触れることができる科学館。世界最大級のプラネタリウムドームや、高さ9mの空気の渦が見られる「竜巻ラボ」が目玉だ。マイナス30℃の世界が体験できる「極寒ラボ」、ダイナミックな電気エネルギーが実感できる「放電ラボ」もあり、約260種類という展示数の多さも魅力。

名古屋市科学館
〒466-8601 名古屋市中区栄2-17-1
☎052-201-4486
☎9:30~17:00(入館~16:30)
休館(祭の場合翌平日)、第3祭(祭の場合第4祭)、年末年始
☎展示室とプラネタリウム
大人¥800ほか
☎地下鉄伏見駅④⑤出口より徒歩5分



①天文館5階「宇宙のすがた」。現存する最古のプラネタリウムのレプリカなどを展示している

中部地方の地形をモチーフとした日本庭園

白鳥庭園

特典

敷地面積約3.7ヘクタールと、東海地方最大級の規模を誇る日本庭園。中部地方の地形をモチーフにし、築山を御嶽山、流れを木曽川、池を伊勢湾に見立て、源流から大海までの「水物語」をテーマとした美しい池泉回遊式日本庭園を見ることができる。一年を通じて花や緑、紅葉、雪吊りといった四季折々の景観が広がるのも大きな特徴だ。

名古屋市熱田区熱田西町2-5 ☎052-681-8928 ☎9:00~17:00
(入園~16:30) 休館(祭の場合翌平日)、年末年始 大人 ¥300
ほか ☎地下鉄熱田神宮西駅④出口より徒歩10分



②庭園のほぼ中央、流れのほとりに位置する数寄屋造りの「清羽亭」では、イベント時に茶の湯を楽しむ ☎雪吊りと紅葉のコラボ風景も

花や植物、日本文化と触れ合うイベントや、毎週土曜のガイドツアーを実施している



①日本国内における最後の大規模なレンガ造りの建物であると言われている ☎中央階段室のほか、3階の復原会議室や法廷展示も必見だ

大正の趣を伝える
歴史的文化的価値の高い建物

名古屋市市政資料館

1922年に名古屋控訴院、地方裁判所、区裁判所庁舎として建てられ、1979年まで裁判所として使用。美しいネオ・バロック様式の建物は、国の重要文化財に指定されている。現在は名古屋市の公文書館として市の公文書や資料を保存・公開。市民の文化活動の場としても親しまれているほか、当時の裁判所の様子を再現した建物内の見学もできる。

名古屋市東区白壁1-3 ☎052-953-0051 ☎9:00~17:00
休館(祭の場合翌平日)、第3祭(祭の場合第4祭)、年末年始
☎入館無料 ☎地下鉄名古屋駅②出口より徒歩8分



2階から3階まで吹き抜けとなった荘厳な中央階段室をはじめ、見どころがいっぱい

マークの見方 ● 居住所 ☎ 電話番号 ☎ 営業時間 固定休日 ☎ 料金 金庫アクセス
特典 検定合格者特典(詳細はP38)



①自然豊かなスポット。4月上旬には約1,000本のサクラが開花

自然あふれる環境を
生かしたフルーツの楽園

東谷山フルーツパーク

名古屋市内で一番高い山、標高198.3mの東谷山のふもとに位置する多目的農業公園。自然あふれる国内には、モモやナシなど17種類の果樹園があり、約200品種約1,000本の果樹を栽培。バナナやパイナップルといった約300本の熱帯の果樹を観察できる世界の熱帯果樹温室、果物の見本を展示するくだもの館、レストラン、売店なども備える。

名古屋市守山区大字上志段味字東谷2110 ☎052-736-3344
☎9:00~16:30 休月(祭の場合は翌平日)、年末年始
☎入館無料、世界の熱帯果樹温室は大人 ¥300ほか
☎JR高蔵寺駅より徒歩25分



①色とりどりの花に癒やされる、都会のオアシス的なスポットだ

名古屋の街中に
四季折々の花々が咲き競う

久屋大通庭園フラリーエ

四季折々の花と緑を楽しめる庭園が、2024年4月にリニューアル。*サードプレイス〜シェアするガーデン〜をコンセプトに、グラスコートが新設されたほか、クリスタルコートやイタリアンレストラン、屋外ダイニング、カフェ、グリーンショップなども装いを新たに。名古屋の街中で、くつろぎの時間を過ごすことができる。

名古屋市守山区大字上志段味字東谷2110 ☎052-243-0511 ☎庭園は9:00~17:30
☎年末年始 ☎入館無料 ☎地下鉄矢場町駅④出口より徒歩3分

レストランや売店では、旬のフルーツをふんだんに使ったデザートが堪能することができる

リアル古墳図鑑で古墳時代を楽しもう!

体感!しだみ古墳群ミュージアム

特典

約200基の古墳が確認されている名古屋市内で、最もその数が集中する守山区上志段味。貴重な古墳群を保存・活用した「歴史の里しだみ古墳群」が整備され、リアル古墳図鑑とも呼ばれている。そんな上志段味にある「体感!しだみ古墳群ミュージアム」では、古墳時代がわかる展示や埴輪づくりなどを楽しむことができる。

名古屋市守山区大字上志段味字前山1367 ☎052-739-0520
☎9:00~17:00(展示室入室~16:30) 休月(祭の場合翌平日)、
年末年始 ☎入館無料、展示室は大人 ¥200ほか
☎ゆとりーとライン新東谷橋南バス停より徒歩8分

隣接する古墳エリアには、志段味大塚古墳をはじめ、いくつもの古墳が残っている

②「しだみゆー」の愛称で親しまれる同館。古墳群から出土した埴輪などを展示している



野菜と家畜をテーマにした農業公園

名古屋市農業センター delaふぁーむ

1965年に開業し、2025年4月に60周年を迎えた農業公園。2024年のリニューアルに伴い、同園産の生乳で作られたジェラートが味わえるカフェ、新鮮な卵や野菜が並ぶ産直市場、木のぬくもりあふれるキッズスペース、手ぶらで楽しめるBBQ広場が新設され、家族客が急増している。ハリネズミなどの動物と触れ合えるふれあい動物園も人気。

名古屋市天白区天白町平針黒石2872-3 ☎052-801-5221
☎9:00~16:30(施設により異なる) 休月(祭の場合翌平日) ☎入館無料(有料施設あり) ☎市バス農業センター北停より徒歩5分



ロケットによる搾乳が行われる成牛舎や、生後約10日以降の子ウシが暮らす子牛舎もある

④3月下旬~12月中旬(予定)限定の「BBQ C ANVAS ヒラバリ」。最長6時間滞在できて、食材と飲物の持込が自由。準備とあと片付けも不要 ☎ウシの放牧場





名古屋城を深掘り!

シンプルでありながら攻めにくい縄張りを持ち、近世城郭の完成形と言われる名古屋城。金のシャチホコと緑の瓦が印象的な天守閣、往時の姿を再現した本丸御殿、日本一の規模を誇る二之丸庭園など、知れば知るほどに見方が変わり、その魅力に夢中になる。



にしのみるおてくりょうほうかん
●西の丸御蔵城宝館
かつては米蔵が立ち並んでいた西之丸エリアに、米蔵の外観を再現して建設。名古屋城の文化財を収蔵・展示する施設として2021年11月にオープンした。名古屋のまちの成り立ちも学べる。



●清正石
名古屋城の石垣で最大の石。この場所の石垣を築いたのは黒田長政だが、加藤清正が運んだという伝承から「清正石」と呼ばれている。



●正門
藩主や年寄職など一部の家臣しか利用できなかった。本丸へ至る格式の高い門。現存するのは、1959年に天守閣と共に再建されたもの。



●名古屋城のカヤ
樹齢600年以上と伝えられるカヤの大樹は、名古屋唯一の国指定天然記念物。正門を入って左側の、西之丸の一角にある。



●表二之門
本丸の南側にある門。太い木材が使われ、堅固な造りが見て取れる。門の両側に延びる土堀には、鉄砲を撃つための狭間が開いている。



●西南隅櫓
天守閣を囲む隅櫓のうち、本丸南西隅の櫓。外から見ると二重に見えるが内部は三重構造という珍しい造りになっている。

マークの見方 ● 国住所 電話番号 営業時間 定休日 料金 地図 アクセス
特典 検定合格者特典(詳細はP38)



●天守閣
五層五階の天守。史上最大級の延床面積を誇り、尾張徳川家の象徴でもあった。耐震性の問題に対応するため、現在は閉館中。木造復元の計画も進められている。

国の特別史跡に指定されている
近世城郭の傑作は名古屋のシンボル

名古屋城

特典

1610年、徳川家康が九男・義直の居城として西国大名20家に命じて普請を開始し、1612年に天守が完成。当時の最先端技術を用いた壮麗な城は、初代以降16人の藩主が約260年にわたって、尾張徳川家の居城として守り続けてきた。城郭として初の国宝に指定されたが、戦災によって主要な建造物が焼失。1959年に大天守、小天守、正門が鉄骨鉄筋コンクリート造で再建された。

名古屋市中区本丸1-1 052-231-1700
9:00~16:30(本丸御殿・西の丸御蔵城宝館入場~16:00)
12/29~31、1/1(イベント等により変動あり)
大人 ¥500 ほか
図地下鉄名古屋駅 出口より徒歩5分

●名勝二之丸庭園

歴代藩主が公私にわたって過ごした二之丸御殿の北側に設けられた、約30,000㎡にも及ぶ広大な庭園。非常に価値のある遺構が残されていることから、2018年、庭園のはほぼ全域が名勝として指定された。



本丸御殿

400年以上前の姿を忠実に復元!

当初は尾張初代藩主・義直の住まいかつ藩の政庁として使用されたが、数年後に將軍専用の御成御殿となり、1634年には徳川家光上洛に合わせて増築。日本画史上最大の画派・狩野派の絵師たちによる襖絵や天井板絵などは取り外されていたため戦火を免れ、現存する1,049面のうち1,047面が重要文化財に指定。現代の工工たちの協力を得て、2018年に復元された。



●城郭として初めて国宝にも指定されていた本丸御殿。復元は、江戸時代の図面や記録、昭和初期の実測図、古写真などから実証的に進められた

●湯殿書院

寛永期に將軍専用の浴室として、上洛殿と共に増築された。湯船はなく、湯気を内部に引き込むサウナ式の蒸し風呂だった。



●上洛殿

三代將軍・徳川家光の御座所となった、最も格式が高い部屋。さらびやかな彫刻欄間のほか、徳川幕所の御用絵師だった狩野探幽によって描かれた「帝鑑図」や「雪中梅竹鳥図」は必見!



●対面所

藩主が身内や家臣との私的な対面に用いた部屋。上段之間と次之間の障壁面には、京都や和歌山の四季、名所が描かれている。



●表書院

創建当初は最も格式の高い間として用いられた、入母屋造の建物。藩主である義直が座る上段之間など5部屋から成る。

+αで名古屋城をもっと楽しむ

名古屋城の西を流れる堀川の風景や、城下に誕生したグルメエリアも外せない観光ポイント!

なごやめしや名物料理が名古屋城下!

金シャチ横丁

名古屋を代表するグルメが集結した、食のエンタメスポット。名店や伝統ある老舗が並ぶ「義直ゾーン」が正門付近。創作性の高いグルメが味わえる「宗春ゾーン」が東門付近にある。金シャチ横丁かたりべによる演武や練り歩きも楽しい。



●義直ゾーン



●宗春ゾーン



●納屋橋地区のライトアップ



●なごや堀川クルーズ

再生が進む名古屋の母なる川。

堀川

名古屋城の築城と時を同じくして誕生した堀川。米や塩、味噌などを船で運び、人々の暮らしを支えていた。期間限定で名古屋城前(朝日橋)~納屋橋間をガイド付きの船「なごや堀川クルーズ」が運航。

●なごや堀川クルーズ(東山ガーデン株式会社)
名古屋市中区本丸町1-2 052-659-6777

戦国武将隊の先駆け的存在! 名古屋おもてなし武将隊に注目

2009年、名古屋開府400年のPR大使として、織田信長、豊臣秀吉、徳川家康、前田利家、加藤清正、前田慶次の6武将と4人の陣笠で結成。日本人ならではの「おもてなしの心」とSAMURAIカルチャーを世界に発信するため、名古屋城を拠点に全国各地でも多方面で活動。

©2024 Nagoya Omotenashi Busho-Tai Secretariat

